

わかすぎ

vol.141 2017.3



公益財団法人
三重子どもわかもの育成財団
三重県立みえこどもの城

〒515-0054
三重県松阪市立野町1291
中部台運動公園内
TEL0598-23-7735 FAX0598-23-7792
ホームページ <http://www.mie-cc.or.jp>

平成28年 10/8 第12回
クライミング選手権



平成28年 9/10~10/16 秋の特別企画展
かえっこキッズタウン



平成28年 10/16 MieMuseum館長と調べる三葉虫のひみつ!
~古生代生物のナゾに迫ろう~



平成28年 10/22 みえ子ども森の学びサミット
木製自動車「SETSUNA」登場!



平成28年 11/19~20 第11回子育て応援!おわくフェスタ
鈴木知事が食につき



平成28年 11/13 第37回少年の主張全国大会~三重県代表~
国立青少年教育振興機構理事長賞を受賞!



平成28年 11/5 三重県子ども虐待防止の心の防止啓発事業
オレンジリボンキャンペーン オレンジまつり



平成28年 11/3・23 森いいの木であそぼうシリーズ
~のこぎりを使って「ペン立」をつくろう!~



平成28年 11/26 楽しく学べる食育講座はぐくみタイ夢
みんなで大豆を育てよう!観察日記



平成28年 12/10 平成29年 1~1/29 恒例の冬の特別企画展
ウィンターイルミネーション



平成28年 12/17 たかたんあそびひろば
(高田短期大学)



平成29年 2/11~3/20 企画展示
「いざという時、どうする?」
~防災・減災について考えよう!~



平成29年 2/24 子ども応援隊育成事業 表彰式



平成29年 1/4 ドレミファソラシロといっしょ♪



平成29年 1/29 家族のふれあいコンサート
「家庭の日」絵画・ポスター展 表彰式



平成29年 2/5 松阪市在住の童話作家 村上
いいさんと一緒に絵本を楽しもう!



平成29年 2/4 紀宝町生涯学習センター「まなびの
郷」の皆さんが工作の研修に来院



平成29年 2/4 トワイライトプラネタリウム
倶楽部 第4回



財団のシンボルマーク.....
地域社会の大きな枝葉が、子どもや若者や家族を温かく包み込むように支えるマークとなっています。中心の円の三色はそれぞれ黄色は「子ども」、橙色は「若者」、青色は「家族」を表しており、地域社会とともに育成支援をしていこうという当財団の思いを表しています。



今年も多くの企業・団体の皆さまに独自の活動に取り組んでいただきました

子ども応援隊育成事業

県内企業・団体の皆さんによる子ども応援隊育成事業。今年度も子どもや子育てに関する応援隊育成講座を受講いただき、オリジナルの応援活動を行っていただきました。子ども応援隊の輪が各地に広がり、地域社会全体で子どもたちを応援する機運を高めていきます。

ステップ1 子ども応援隊育成講座

今年の講座では児童虐待の実態と地域の役割について学びました。



講師からの一言

社会全体で子どもの人権を護っていくために、企業の皆様に児童虐待の現状などをお伝えできるこのような機会は大変貴重だと思います。

三重県立児童相談センター
所長 宮本 隆弘さん

ステップ2 実践活動

講座修了者を中心に、企業・団体として子どもに関わる実践活動を行います。



ヴィラフェリス オルヴィエート

園児や小学生を対象に、大聖堂見学&キッチン体験



宇野重工株式会社

小学生を対象に、測量体験と完成した橋梁をキャンパスにチョークアート



岡三証券株式会社 松阪支店

児童養護施設の子どもの連を対象に、職場体験と星空観賞会



株式会社第三銀行

小学生から高校生を対象に、銀行のお仕事体験等



株式会社 ビコーインプレス

「子どもの椅子プロジェクト」のプロジェクトメンバーとして、椅子等の制作



株式会社 プラトンホテル

地域の児童館の子どもたちを対象に、ホテル探検とお仕事体験



子育て・女性健康 支援センター・みえ

みえこどもの城のオレンジ縁日にて、防災グッズ作り体験と赤ちゃん人形抱っこ体験等



日本写真判定 株式会社

松阪競輪場にて実施の「オータムフェスティバル2016」にて、バーチャル自転車ゲーム等



日本土木工業 株式会社

特別支援学校の小学生から高校生を対象に、働く工事現場見学会



松阪おもちゃ の病院

みえこどもの城にて、簡単電子工作を実施

ステップ3 表彰式・交流会

平成29年2月24日(金)に実践活動の事例発表後、表彰式をみえこどもの城にて行いました。

コメンテーターの皆さんからの一言

応援隊活動に参加され、子どもたちに寄り添い、成長のために支援、協力をお願いしていることが分かり、爽やかな感動を覚えました。

三重大学地域創発センター
鈴木 裕志さん

親や学校など普段関わりのある大人たちとは違う大人の皆さんと触れ合える時間があるというのも、今の子どもたちにとっては大切なことだと思います。

三重エフエム放送株式会社
西本 亜裕子さん

皆様それぞれが独自の工夫で、子どもが主人公であることに配慮し、子ども目線で「本物」のしごと体験を提供いただいたことは、子どもたちにとって非常に貴重な経験になったのではないのでしょうか。

三重県雇用経済部雇用対策課
藤川 和重さん



表彰式



交流会

平成28年
11月5日(土)

第4回

オレンジ まつり!

11月は、子ども虐待防止月間です。みえこどもの城は今年も「オレンジまつり」を開催しました。15団体80名の団体・企業・大学の皆様にご協力いただきました。

子どもたちの夢、大人の思い、約1,000枚のメッセージをのせたオレンジみこし。力を合わせて担ぐ子どもたちを関係団体と地域の皆様が見守りました。

**協力団体・企業・大学15団体80名!
参加者親子約170名が参加!**

子どもや大人のかわいいつぶやきがあったところとちりばめられた段ボール迷路で親子がまつり!!

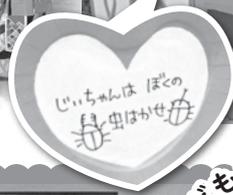
児童虐待防止の願いを込めて皇學館大学よさこい部「雅」の皆さんと子どもたちで踊りました。



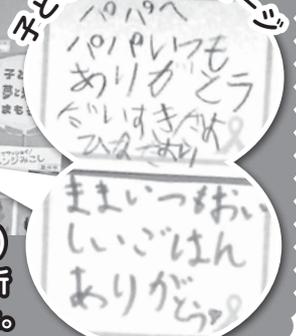
松阪市長も
かけつけてくれました!

協力企業・団体・ボランティア一覧 (順不同・敬称略)

子育て・女性健康支援センター・みえ、はぐくみ隊、三重県歯科医師会、(福)まつさか福祉会 向野園、岡三証券株式会社、株式会社ビコーインプレス、立野地区のみなさん、松尾まちづくり協議会のみなさん、皇學館大学奇術部、皇學館大学 よさこい部「雅」、高校生・大学生ボランティア



子どもたちのメッセージ



11月8日(火)~30日(水)
今年はおみこしを松阪市役所にも展示していただきました。

平成28年10月15日 in みえこどもの城

手をあらおう。手をつなごう。

10/15 世界手洗いの日



ユニセフ「世界手洗いの日」の普及を目的とした啓発イベントを開催しました。手洗いが健康と命を守るということを絵本の読み聞かせ、手洗いダンス、手洗いかたを通してみんなで楽しく学びました。



参加者の皆さんで
手洗いダンスを
実施。

三重県ユニセフ協会のボランティアの皆さんによる絵本の読み聞かせ。



平成29年2月5日 in みえこどもの城

松阪市在住の童話作家 村上しいこさんが来館!

村上しいこさんご本人による絵本の読み聞かせ。大人も子どもも、とても熱心に聞き入っていました。その後、新刊の「あくしゅかい」にちなんでキッチンミトンの手袋にサインペンを使って顔を描き、その手袋をはめて握手し合いました。



読み聞かせに、みんな絵本の世界へ引き込まれました。



絵本の読み聞かせ

ワーク ショップ

何の動物かな?

一人一人オリジナルのミトンをつくりました。





平成29年1月22日(日) 「子どもの椅子プロジェクト」による 子どもの椅子 完成披露イベント

「子どもの椅子プロジェクト」は、みえこどもの城に設置する「子どものための椅子」をつくらうという目的で、「建築デザインを学ぶ高校生とそのOB」と「建築専門の企業」と当財団が連携・協力して、1年かけて取り組んできたプロジェクトです。

これまでの歩みを振り返りました



子どもたちに大好評



平成28年3月から始まったプロジェクト。何度も打ち合わせを重ね完成。何回もの修正。大変だったけどやって良かった。じんわりうれしさが込み上げてきます。伊勢工業高等学校 建築科プロジェクトメンバー



学生ならではの面白い視点で計画された椅子が実現しました。

ワークショップの実施



伊勢工業高等学校の生徒さんが企画した木の端材を利用した工作。ダイナミックで夢のある作品ができました。



素敵な作品に表彰状!



椅子の紹介 ～デザインを担当した伊勢工業高等学校 建築科プロジェクトメンバー～



絵本コーナーに設置

机の下に潜ると様々な太さや形の丸太がならんでいます。迷路を歩く感覚で潜って開いた穴から顔をだし親子で絵本を楽しむことができます。



飲食スペースに設置

多くの来館者に備えて収容人数とスペースを確保しました。机と椅子には大人も子どもも大好きな木の温もりのある格子を使っています。

受付の横に設置

椅子に10種類の動物のペイントをしました。動物園にいるような気分で行きたい動物の椅子を選んで座ることができます。(これから作成予定のテーブルとともにエントランスに設置します)



屋外に設置

家の形をした壁を1枚設けました。周りに気を遣う親のために、視線を遮る役割を持たせて、プライベートな空間を確保することができます。



家族のふれあいコンサート

平成29年
1月29日(日)

ママと赤ちゃんによるダンスや大学生による演奏を会場全体で楽しみました。また、当財団の「家庭の日」絵画・ポスター展と三重県事業の第8回「家族の絆 一行詩コンクール」の表彰式を行いました。



審査委員長
村上しいいさん
から講評



渡邊副知事
のご挨拶

第8回「家族の絆 一行詩コンクール」

家族や大切な人への「ありがとう」という気持ちをテーマに募集し、今年度は県内外から12,262点の応募がありました。その中から、最優秀賞など20点の作品を表彰しました。



FITNESS CLUB AMIYさんによるダンスパフォーマンス



皇學館大学アンサンブル部の皆さんによる演奏



平成28年度「家庭の日」絵画・ポスター展

「家庭の日」を啓発するための絵画・ポスター展。今年度は県内の小・中学生から1,291点の応募がありました。その中から、知事賞など19点の作品と、「学校特別賞」を表彰しました。(裏面に入賞作品を紹介しています)



平成28年度 公益財団法人三重こどもわかもの育成財団表彰

子ども若者の育成支援に関し、特に顕著な業績があると認められた方々を顕彰します。活動年数が20年以上の個人2名には、特別表彰を授与します。表彰式は平成29年3月17日(金)に行います。

受賞者紹介(順不同・敬称略)

個人

青少年指導者

桑名市	ぜっご たかゆき 舌古 孝之	桑名地域会議の会長として地域や保護者、教員と連携を図り「くわべの秋」を立ち上げ、「バブ作り」の講師としても指導されている。地域に根ざした青少年の育成活動に尽力されている。
特別表彰 いなべ市	おがわ ときお 小川 時生	昭和48年から子ども会活動等の指導者として関わり、青少年活動を行われている。また、腹話術や手品などを保育園や敬老会で披露し、地域への慰問活動も20数年にわたり実践されている。
特別表彰 いなべ市	でぐち ますみ 出口 益己	25年という長きにわたり、子ども会や青少年健全育成活動、まちかど博物館、いなべ笑学校等でユニークな活動を企画し、直接指導を行うなど献身的に努められている。
亀山市	ふわ ためかず 不破 為和	学校や地域住民、民生委員等と連携をとり、子どもたちの豊かな感性や想像力、健康な体力を育める居場所づくりを実現されている。
玉城町	ふじかわ かずひこ 藤川 和彦	自然観察指導員として、天体観測教室や工作など多くの子ども体験教室を開催。「ちよいワルおやじの会」での活動や「ソフ(祖父)リエ」にも認定され、活動の場を広げられている。
南伊勢町	なかにし えいすけ 仲西 榮助	青少年育成町民会議会長として、星空観察会や自然体験等を実施し、異年齢の子どもや世代の違う人たちとの交流に尽力されている。また、南伊勢町での地震津波の歴史を小中学生に伝える活動なども行われている。
尾鷲市	けんとう あきら 間遠 秋良	尾鷲市少年指導員として18年余りの長きにわたり、夜間巡回や研修会、啓発活動など、青少年の健全育成、非行防止活動に多大なる貢献をされている。

団体

亀山市	いきいきキッズ応援団SEKI	子どもたちを地域全体で見守りながら、体験・交流・学習といったさまざまな社会体験プログラムで、放課後の子どもの居場所づくりを実現されている。
津市	つくしんぼサークル(三重大学)	三重大学教育学部特別支援コースの学生を中心に、障がいのある子どもたちから笑顔を引き出し勇気づける、さまざまな交流活動が行われている。

みえこどもの城のサイエンスが面白い!

参加体験型の工作・実験・マジックショーなどが盛りだくさん!

平成29年
1/21・22

ドキドキわくわく!サイエンス ~第2弾 力の不思議を体験しよう~

私たちの身の回りにあるいろんな「力」を体験しました。



液体窒素のてなあに? みんな注目です!

こどもの城
名物講師
吉田先生!



ガンボール空気砲の
ただだけで空気の塊が
飛び出ます!発射用意!

何で?って何度も
言ってしまいました。
楽しかったです。



誰が一番高く
飛ばせるかな?
スーパーボールの
三段ロケット発射!

理科をもっと深く知
りたいと思いました。
また参加したいです。



参加者の コメント

自分のつくった
ミニ自動車が動
いたときは感動
しました!

つくりが簡単で
しくみが分かり
ました。

LEDがとってもきれ
い。クリスマス気分
になりました!

ちょっと難し
かったけど、分
かりやすく教え
てくれました。

「見て見て自分でつくれた!」
と嬉しそう!

平成28年 12/4

LEDでクリスマス



自分のスケッチを
もとに考えを發
表!自信満々の



実演を通して發
表してくれました!
さあ正解かな?



よく頑張りましたの
あなたも今日から
三葉虫博士です!

平成29年
1/21

顕微鏡をのぞいてみよう

顕微鏡を使ってアメーバやゾウリムシなどの
生物観察。



こどもの城
科学アドバイザー
波多野さん!



どんな生き物かな?
初めての顕微鏡に興味深々です!

顕微鏡使うのがむずか
しいけど、見れたときは
うれしかったです。

小さな生き物がどんな形
をしているのかわかった。
不思議な形。

簡単電子工作!

城ボラさん考案の電子工作
は、銅線とモーターをつなげ
て走る「ミニ自動車」、回路図
を見ながらLEDやスピーカー
などを差し込み作る「LEDで
クリスマス」などなど。

平成28年 10/9・10

ミニ自動車をつくろう



電子工作
大好き
城ボラさん!

平成28年 10/16

MieMu館長と調べる 三葉虫のひみつ! ~古生代生物のナゾに迫ろう~

三葉虫の本物の化石をスケッチし、
大野館長の難問に大苦戦!みんな
で力を合わせ、しっかり観察・
討論・発表しました。

三葉虫という生き
物を今まで聞いた
ことも見たことも
なかったけど、こ
のイベントのおか
げでよくわかりま
した。

とても楽しかったので次
はアンモナイトなど違う
化石を調べたいと思っ
た。昔のことをもっと知
りたくなった。

先生の説明がわかり
やすく、楽しく三葉虫
の時代に思いをめぐ
らせることが出来た。

三葉虫が大好き
な三重県総合博
物館(MieMu)
の大野館長!

「どんな形だと思う?」
と先生からのヒント。
考える表情は真剣です。



自分のスケッチを
もとに考えを發
表!自信満々の



実演を通して發
表してくれました!
さあ正解かな?



よく頑張りましたの
あなたも今日から
三葉虫博士です!

毎月
開催

つくってあそんじゃお!!

ビニール、空き箱、ストロー、紐など身近な素材を利用して、季節に応じた作品を親子でつくって遊びます。スタッフも毎回、子どもの創造力&想像力にビックリ!知らない親子同士が賑やかに交流します。大人気のシリーズ企画です。

平成27年
5/17

お店屋さんになっちゃお!!

好きな商品をつくって、お店屋さんごっこ。
銀行でお金をもらって好きなお店でお買い物も満喫。

どんなお店に
しようかな!?



お金を持ってお買い物〜♪



ぼくは
の百屋さん!!



お菓子がいっぱいだよ!



これぐださいな!



ロボット
みてみて!

平成27年
6/21

パパと
一緒に

ロボットになっちゃお!!

空き箱、段ボールなどで、
ロボットづくり。ロボットに
なって、しろぼと一緒に
ダンスを楽しんだよ。



素材がいっぱい
どれにしようかな!?

うちの人も
一生懸命



しろぼといっしょにダンス!



ダンス!ダンス!!



みんなで
記念撮影

いゃーん!!

平成28年
10/16

おばけになっちゃお!!

ハロウィンにちなんで、おばけや
魔法使いの衣装を自由につくったよ。

なんと親子
約130名が参加!

参加者の声

- いろいろな材料があり、子どもに好きなものを取ってきてもらって話しながらつくることができました。楽しかったです。
- 子どもの好きなようにつくれました。いろんな材料でアレンジできて良かった。
- 子どもが自分で考えてつくることができました。楽しかったね。

担当スタッフから

様々な素材の中から、必要なものを見つけ出し、親子で協力しながら衣装づくり。自由度が高いために作品の個性が光ります。



はいポーズ!!

かっ三いいのができたよ!

参加者の声

- カッターを使ったり、難しいところはお父さんに手伝ってもらって、かっ三いいロボットができたよ!
- ロボットになれて面白かった。家でもつくれるかな。
- 自分の好きな色でつくってみました。自分だけのロボット、うれしいです。

担当スタッフから

父の日にちなんで、お父さんと一緒にロボット制作。お父さんって力持ち!普段、工作をしない子どもたちもつくる楽しさを体験。また、しろぼと一緒にダンスをしてみんなでイベントを盛り上げたよ。

平成28年度 入賞作品決定!!

平成29年度版「家庭の日」
啓発カレンダーを作りました!

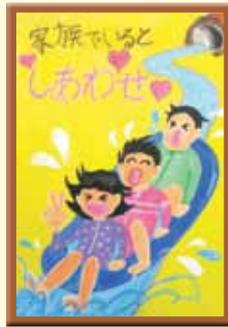


「家庭の日」絵画・ポスター展

知事賞



「いるかといっしょに およびだよ」
松阪市立幸小学校
3年 田村 千咲さん



「家族大好き♡」
松阪市立中川小学校
4年 野口 紫陽さん



「毎月第3日曜日
心の中を話そう」
津市立橋南中学校
2年 中西 美樹さん

理事長賞



「かぞくで
オセロ大会」
松阪市立射和小学校
2年 松岡 優実さん



「えがおいっぱい
家庭の日」
松阪市立中川小学校
3年 山邊 芽生さん



「やさしい 家族」
津市立香良洲小学校
5年 久保 妃花さん



「2016、夏の思い出!
まぐる最高〜!」
津市立香良洲小学校
6年 後藤 幸多さん



「家族がいるから
がんばれる!」
鈴鹿市立白子中学校
2年 加藤 ひろなさん



「家庭の日」
鈴鹿市立白子中学校
3年 上村 麗さん

みえこどもの城 館長賞



「たのしいクリスマス
パーティー」
多気町立相可小学校
1年 白根 悠花さん

奨励賞

- 「おとうさんといっしょにもぐったよ」 ●川越町立川越北小学校1年 森山 礼理さん
- 「はなびをみたよ」 ●津市立香良洲小学校1年 三谷 雛子さん
- 「かぞくでバーベキュー」 ●松阪市立豊地小学校2年 宮澤 茉央さん
- 「おいしい おすし」 ●多気町立相可小学校4年 白根 佐久良さん
- 「みんなでソーランをおどった」 ●松阪市立松ヶ崎小学校6年 坂田 姫菜さん
- 「愛・笑顔あふれる家庭の日」 ●松阪市立豊田小学校6年 江藤 凜咲さん
- 「家族みんなで散歩」 ●鈴鹿市立白鳥中学校2年 鈴木 日花里さん
- 「愛を包む、愛が包む」 ●鈴鹿市立白子中学校2年 中野 芙美さん
- 「家族で読書会」 ●鈴鹿市立白子中学校3年 清水 香那さん

学校特別賞

鈴鹿市立白子中学校

●学校特別賞「家庭の日」についての理解を基に、学校全体での取組みを推進された功績に対し、表彰しました。

作品
募集中!

日ごろ感じていること、考えていることを「作文」を通して主張してみませんか?

中学生のメッセージ2017

(第39回 少年の主張三重県大会)

募集案内

- 応募資格 県内の中学生およびそれに相応する学籍又は年齢にある方
- 提出先 各学校を經由して、当該当地域の青少年育成市民会議まで
- 提出期限 平成29年6月2日(金)まで

※第2次審査会で選ばれた14名には、平成29年8月27日(日)、伊勢市生涯学習センターいせトピアで開催する三重県大会にて発表をしていただきます。応募方法など詳細については当財団のホームページをご覧ください。応募者全員に参加賞を贈呈します。また、当事業に対して協賛していただける企業・団体を募集中です。

実行委員会

伊勢市青少年育成市民会議
鳥羽市青少年育成市民会議
志摩市青少年育成市民会議
玉城町青少年を育てる会
度会町青少年育成町民会議
大紀町青少年育成町民会議
南伊勢町青少年育成町民会議



みなさんの応募をまっています!